

作成年月日

年

月

日

災害時支援ノート

人工呼吸器など医療機器の側に置き、避難時には必ず持って行きましょう。

<災害時対応>

自宅付近のハザード(想定される被害を○で囲む)

洪水・津波・高潮・土砂災害・地震・その他()

暴風警報 → 避難() ・ 自宅待機

大雨警報 → 避難() ・ 自宅待機

停電時 → バッテリー ・ 発電機 (有 ・ 無)

→ 避難() ・ 自宅待機

地震・津波など大規模災害 → 避難()

避難する場合は、避難先を記載したメモを自宅に残して下さい。

基本情報

❖ 本人の情報

(ふりがな) 氏名	(男・女)	生年 月日	T・S・H・R 年 月 日(歳)
住所			
電話	(自宅) - - / (携帯) - -		
疾患名			
コミュニケーション	会話・筆談・文字盤・意思伝達装置・その他()		
移動	杖・車椅子・ストレッチャー ※注意点()		
医療処置	人工呼吸器(気管切開・マスク式)・吸引(気管・鼻腔・口腔)・在宅酸素 経管栄養(経鼻・胃瘻・腸瘻)・静脈栄養(IVH・CVポート・末梢・皮下)・ 血糖測定・その他()		

❖人工呼吸器

医師の指示書コピー等
(NPPV、CPAP等の指示書も入れる)

最新情報にする

❖ 吸引

記載日 年 月 日

気管切開チューブ	メーカー() 製品名() サイズ(ID: OD:)	吸引回数	回/日(夜間 回)
バッテリー	有・無	持続吸引器	有・無
特記事項			

❖ 在宅酸素

記載日 年 月 日

酸素供給装置	酸素濃縮器、液化酸素・圧縮酸素		
酸素ポンプ	メーカー()	酸素流量	安静時 LPM× 時間
	有(サイズ lタイプ)・無		労作時 LPM× 時間
吸入用デバイス	鼻カニューラ・マスク		就寝時 LPM× 時間
携帯用酸素ポンプ	()本	同調器	有・無
使用状況			

❖ 経管栄養

記載日 年 月 日

挿入部位	経鼻・胃瘻・腸瘻	栄養剤種類	
投与方法	間歇的 回/日約 ml/回)・連続 朝: ml 昼: ml 夜: ml		
特記事項		交換周期	

❖ 静脈栄養

記載日 年 月 日

挿入部位	IVH・CVポート・末梢・皮下	投与方法	間歇的(回/日)・連続
輸液種類		特記事項	

❖ 排泄

記載日 年 月 日

種類	おむつ・尿カテーテル・腎ろう・ストマ・その他()		
特記事項		交換周期	

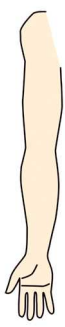
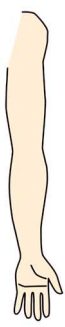
❖ 血糖測定

記載日 年 月 日

測定回数	(回/日) 朝食・昼食・夕食・眠前		
インスリン使用	無・有(朝 IU・昼 IU・夕 IU・眠前 IU)		
特記事項		持続血糖測定器(埋め込み式)	有・無

❖ 透析

記載日 年 月 日

実施病院	TEL:	シヤント部位を記入 ※血圧測定不可 右  左 
回数	週 回	
(備考)		

薬局からの、薬の説明書(最新)を入れる

❖ 家族・身近な人の連絡先

氏名	本人との関係	住所	電話番号	キーパーソンには○

❖ 関係機関・支援者の連絡先

	機関名(担当者)	電話番号
主治医		
主治医		
訪問看護ステーション		
ヘルパー		
ケアマネジャー・相談員		
福祉用具(介護用品)		
かかりつけ薬局		
電力会社	沖縄電力 宮古支店	0120-586-707
人工呼吸器提供会社	南西医療器	0980-74-2265 (夜間) 098-850-8562
災害伝言ダイヤル		171
宮古保健所	地域保健班 難病担当	0980-72-8447

❖介護保険 : 要支援・要介護()

❖身体障害者手帳 : ()級 ・ 障害者区分認定 区分()

❖市町村の避難行動要支援者名簿への登録(済 ・ 未)

❖消防への提供(済 ・ 未)

※提供した内容に変更があった場合は変更内容について提供

❖入院・日頃のレスパイト先 :

もし災害が発生したら・・・！

介護者の負傷や家屋の被害はありますか。

避難情報はできていますか。

本人の全身状態に変化がありますか？

なし

人工呼吸器に異常がありますか？

異常
あり

手動蘇生バックに切り替える

南西医療器へ電話

TEL 0980-74-2265
(夜間) 098-850-8562

あり

異常なし

電気・水・ガスは止まっていますか？

止ま
っ
て
い
る

ブレーカーを確認

- ・落ちていたら、上げて復旧する
- ・落ちていない場合は、停電情報を確認
沖縄電力 宮古支店へ電話
(0120-586-707)
お客様番号
または、ホームページを参照
(検索 沖縄電力 停電情報)

搬送する

病院名：

TEL _____

内蔵バッテリーなど、他の電源供給に切り替わった場合は時刻をメモする

人工呼吸器 : 時 分

吸引器 : 時 分

酸素濃縮器 : 時 分
(酸素ポンペに切り替えた時刻)

シガーソケットを使用する場合

車のエンジン駆動のためガソリン量を確保する。

発電機を使用する場合

ガソリンまたはガスポンペを確保する。

エアマットの空気が抜けないようにチューブをしぼる。

電源の切り替え時刻をメモする

外部バッテリー : 時 分

発電機 : 時 分

シガーソケット : 時 分

災害発生に備えて準備・確認しておくこと

在宅避難のための備蓄

備蓄:一般的なもの

- | | | |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 食料3日分 | <input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3L) | <input type="checkbox"/> 携帯電話用充電バッテリー |
| <input type="checkbox"/> 防寒着 | <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> 生理用品 |
| <input type="checkbox"/> カイロ | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> 救急医療品 |
| <input type="checkbox"/> LDEランタン | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> 常備薬 |
| <input type="checkbox"/> ホイッスル(救援時に必要) | | |
| <input type="checkbox"/> | | |
| <input type="checkbox"/> | | |

備蓄:医療的ケアにかかわるもの

- | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 経管栄養剤(1週間分) | <input type="checkbox"/> 吸引カテーテル | <input type="checkbox"/> アルコール綿 |
| <input type="checkbox"/> 薬剤(1週間分) | <input type="checkbox"/> 導尿カテーテル | <input type="checkbox"/> ガーゼ |
| <input type="checkbox"/> 予備の気管カニューレ | <input type="checkbox"/> 予備の胃ろうボタン | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

避難する際の持ち出し用品

- | | | |
|--|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 人工呼吸器(+予備の回路) | <input type="checkbox"/> 薬剤 | <input type="checkbox"/> おむつ |
| <input type="checkbox"/> アンビューバッグ | <input type="checkbox"/> 栄養用シリンジやボトルなど | <input type="checkbox"/> 滅菌手袋 |
| <input type="checkbox"/> 予備の気管カニューレ | <input type="checkbox"/> アルコール綿 | <input type="checkbox"/> 人口鼻 |
| <input type="checkbox"/> カニューレカフ用シリンジ | <input type="checkbox"/> 酸素ボンベ | <input type="checkbox"/> 保険証・指定難病受給者証 |
| <input type="checkbox"/> パルスオキシメーター | <input type="checkbox"/> 蒸留水 | <input type="checkbox"/> 電池(必要時) |
| <input type="checkbox"/> 喀痰吸引器 | <input type="checkbox"/> ガーゼ | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 吸引カテーテル | <input type="checkbox"/> 経管栄養剤 | <input type="checkbox"/> |

電気が不要な機器の用意と使用方法の確認>

- 手動蘇生バッグ
- 酸素濃縮器 → 酸素ボンベ、酸素ボンベの交換方法
- 加温加湿器 → 人口鼻
- 手動式・足踏み式等の吸引器



手動蘇生バッグ



足踏み式吸引器

❖ 医療機器の使用可能時間のめやす ❖

< 人工呼吸器 >

	内部バッテリー	外部バッテリー
使用時間	約 時間	約 時間× 本
充電時間	約 時間必要	約 時間必要

AC電源(壁のコンセント)だけでなく、DC電源(自動車のシガーソケット)からも電源をとれるようになっている。 ⇒ はい・いいえ

はいの場合、DC電源用コードを持っている ⇒ はい・いいえ

< 各痰吸引器 >

	内部バッテリー
使用時間	約 時間
充電時間	約 時間必要

AC電源(壁のコンセント)だけでなく、DC電源(自動車のシガーソケット)からも電源をとれるようになっている。 ⇒ はい・いいえ

はいの場合、DC電源用コードを持っている ⇒ はい・いいえ

< 酸素濃縮器 >

酸素ボンベ	L× 本	L× 本	L× 本
-------	------	------	------

< > 追加機器があれば記入

	内部バッテリー	外部バッテリー
使用時間	約 時間	約 時間× 本
充電時間	約 時間必要	約 時間必要

< 予備電源 >

種類	購入日	メンテナンス日 と内容	接続する機器使える時間

❖ 協力者の皆様へ ❖

* 人工呼吸器と患者さん *

- 人工呼吸器は、呼吸を助ける機械です。
人工呼吸器を装着している患者さんは、『自力で呼吸する』『たんを出す』『声を出す』ことができません。
- 空気は、人工呼吸器～管～患者さんの喉の穴～気管～肺へと出入りします。
- ブザー音は、たんがつかったり、管がはずれるなどと鳴ります。
- 人工呼吸器が作動しない時は、**手動蘇生バック**を使います。
- 会話方法は、『まばたき』『文字盤』『唇の動きを読む』『パソコン』など、患者さんにより様々です。表情を見て、目を合わせ、伝えたい事を確認してください。

* ご協力をお願いしたい事 *

- 避難所（又は災害対策本部）との連絡
 - * 本人の所在を本部へ伝える
 - * 災害・避難生活に関する情報を本人へ伝える。
- 移動時の搬送 * 2～4名
- 移動時の医療機器等の運搬 * 2～3名
 - * 「人工呼吸器」「吸引器」「非常持出し品」
- 手動蘇生バックの実施 * 1～2名
 - * 事前に、主治医に相談し、研修が望まれます。

<災害時支援ノートについて>

- 平時は本人又は家族の同意がある場合に、内容確認や支援者との情報共有を行い、災害時は本人の同意を要しないこととします。
- 状況に変化があった時や定期的(半年に1回)は見直しましょう。
- このノートは、「災害時準備ノート(神奈川県鎌倉保健福祉事務所 保健予防課作成:第2版(平成 30 年 12 月 12 日))」、「医療法人稲生会 医療的ケア児の停電時の電源確保について」を引用して作成しました。

作成:沖縄県宮古保健所 令和 5 年 2 月

❖ 情報提供 ❖

「災害用伝言版(Web171)」 :インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板。



NTT東日本 企業情報 | 採用情報 | 工事・故障情報 | よくあるご質問 | お問い合わせ

NTT東日本について | NTT東日本の取り組み | 公開情報 | お知らせ・報道発表

ホーム > 企業情報 > 災害対策 > 災害への取り組み > 災害用伝言版(web171)

災害用伝言板(web171)

このホームページでは災害用伝言板(web171)のご利用方法および災害発生時の提供条件に関するご案内を行っております。

現在、災害用伝言板(web171)を提供しております。
提供中 提供速報はこちら

体験利用のご案内はこちら

災害対策

- 災害への取り組み
 - 災害対策
 - 災害用伝言ダイヤル(171)
 - 災害用伝言板(web171)
 - 概要とご提供のしくみ
 - 体験利用のご案内
 - ご利用方法(伝言登録時の通知先設定)
 - ご利用方法(伝言の登録・確認方法)
 - ご利用方法(利用者情報の確認方法)
 - 災害用伝言板(web171)利用規約

災害等の発生時、被災地域(避難所等含む)の住居者がインターネットを經由して災害用伝言板(web171)にアクセスし、電話番号をキーとして伝言情報(テキスト)を登録できます。

電話での安否確認だと停電でバッテリーも少ない。
電波も弱いなどでつながりにくい。
いろんな支援者から電話が入って対応が大変だった。との意見もあります。
伝言板ですと、誰が何時に安否確認したかもわかります。



検索ワード:「災害用伝言版(Web171)」

このページは、避難時に切り取って
扉などに貼り付けておきましょう。

この家の住人は、

月 日より

以下の場所に避難しています

避難情報

名称

住所

連絡先

(特記事項)